

# くらしのメニュー おたより 25号

私のひとりごと

石丸博巳

おかげさまでこの「おたより」も5年目に入ることになりました。最初はカレンダーだけじゃ裏面がもったいないから、宣伝でも出来たらと思って書き出しました。1号の文字を書くことにはずいぶん勇気がいりました。1号と書けば絶対2号を書かないと中途半端に終わってしまうからです。何とか5年目25号を出すことが出来ました。

先日、テレビで海の魚の異常についての放送がありました。沖縄のさんご礁がみるみるうちに絶滅しようとしているのに、高知県の沖にさんご礁が発生しようとしている。同じように魚も南の魚が北の漁場で獲れるようになってきたとの事です。また身のないウニの大量発生などもあるそうです。魚がいなくなってしまうようです。人間による環境破壊がもうすぐ身近な自分たちの生活そのものにも影響を及ぼすようになってきたということですね。

学生の時に習った言葉に「ハレとケ」というものがあります。「ハレ」は晴れのよき日の「晴れ」です。儀礼やお祭り、結婚式などの「非日常」をさすそうです。人々がその日のために日々の暮らしを営み、ハレの場では服装、化粧、食べ物全てのもを一番上等にします。「ケ」はその反対で毎日の暮らし「日常」を示します。

昔の人は「晴れの日」のために「ケ」の一年間を質素に暮らしてきたのだと思います。考えてみると今の私達は毎日が「ハレ」の生活をしているのではないのでしょうか。正月も祭りも別に特別の物を食べたり、特別の服装をしたりしません。毎日をもう少しだけ「ケ」の生活に戻して、十分でなく腹八分目の生活が出来ると、環境破壊も少しずつ抑えていくことも出来るんじゃないでしょうか。

やはり魚は食べたいと思います。どうぞお願いですお魚さんいなくならないでください!!

石丸

## タカラのショールーム移転に伴うオープンフェア

住宅設備機器の専門メーカーのタカラスタンダードのショールームが福井市問屋団地内に移転します。北陸最大のショールームとなります。オープン記念のフェアを開催いたしますので、是非お立ち寄りください。

9月1日(土) 2日(日)  
この「おたより」をご持参されたお客様には素敵な記念品を用意しています。

■会場案内図(駐車場有)



## 今月の写真紹介

坂井市街並整備事業で新築

cafe・tabunoki様とジェラート・カルナ様  
設計 大島建築設計事務所様(福井市)



### オーナーの言葉

近年、豊富な地域資源を活用したまちづくり活動が盛んに行われ、「三国湊きたまえ通り」と名づけられた旧市街地では街並整備も徐々に進み、観光客や来街者も増えてきて、少しずつ活気が戻ってきたようです。そんな通りの一角にこのたび新築したのが、cafe・tabunokiとジェラート・カルナです。

何しろ、国の登録有形文化財「旧森田銀行」のまん前ということで、外観には特に気を遣いました。漆喰壁に切下見、下屋の部分は昔ながらの越前赤瓦に、しゃく谷石と少しでも通りの雰囲気が出せるように皆さんのご協力を得ました。戸や窓もメンテナンスの不安はありましたが、木製建具にしました。



一方、2階のカフェ空間は、がらりと雰囲気を変えて、イギリスのアンティーク家具を少々取り入れました。窓からの眺めも含め落ち着いたスペースが出来たと思います。

今回の建築を通じ、色々と細かい注文や、相談を設計事務所の先生や、石丸さんにいたしました。一つ一つきちんと対応していただけて、ほぼ満足すべき出来栄だと喜んでおります。それと、何よりも市の景観条例に基く補助がありがたかったです。窓越しに見える隣接の巨木＝三国湊の盛衰を眺めてきた歴史の生き証人です＝タブノキから漏れてくる日の光が今日も爽やかな朝を告げてくれます。

西澤 弘之様

子育て世代の健康住宅作りを応援します

有限会社 石丸ハウスセンター

一級建築士事務所

TEL 82-5533

FAX 82-5537

〒913-0044 福井県坂井市三国町山王4丁目5-

ホームページ <http://ishimaru-housecenter.co.jp>

### cafe・tabunoki様からの贈り物

cafe・tabunoki様は独自に焙煎した豆を使ったコーヒーとイギリスから輸入したアンティーク家具が自慢です。

この「おたより」をお持ちの先着10名の方にコーヒーを無料サービス致します。